

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和7年6月6日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県唐津市南城内2-10
団 体 名 特定非営利活動法人 博心館
代表者職・氏名 理事長 加藤博彦
電 話 番 号 0955-58-8230

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人 博心館
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

子どもに対して、人間力の育成並びに経済的な支援に関する事業を行い、子どもの能力を伸ばすことにより、未来の我が国の発展に寄与する人材を育成し、また地域社会への貢献並びに国際交流を通し、地域コミュニティの醸成及び国際協力を図って、子育てしやすい環境づくりを進める。子育て中の親が孤立しない地域をつくり、子育てに関するサービス向上を目指す。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

子どもたちの自己肯定感を育み「がんばる力、根気強さ、好奇心」を育て、放課後の児童を預かる事業を運営し、博心館に集う児童の見守り事業、児童の体験事業、屋外事業等に活用した。

特に、生活環境・経済状況が厳しい貧困児童に対しては利用料の支援等を行い、これにより子育てに関するサービス向上に寄与することができ、子育て環境の改善を図ることができた。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		431,942
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	431,942
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	425,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	6,942
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		431,942
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	428,127
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	3,815
	返礼品等の調達に係る費用	
	返礼品等の送付に係る費用	
	広報に係る費用	33
	事務に係る費用	3,782

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://hakushinkan.org/hakushinkan>